

2

整備計画2 安心して暮らし続けられる住環境の形成

■ハード事業 ●ソフト事業

実施中または実施予定の事業及びそれらと連携した取り組み

- 補助 46 号線整備と一体的に進める沿道まちづくりの推進（再掲）
- 木造住宅密集地域整備事業等の活用（再掲）
 - ・建て替えの促進
 - ・共同化の促進
 - ・オープンスペースの確保
- 共同化に向けた専門家派遣による勉強会等の実施（再掲）

行政が主体となって進める取り組み

- 地元活動組織の支援

行政と住民等が連携して進める取り組み

- 道路状空間の整備等に合わせた共同化検討の促進（再掲）
- 土地の有効活用（共同化等）の検討
- 共同化に合わせたオープンスペースの確保（再掲）
- 個別建替えや共同化による多様な世代に対応した住宅の確保
- 生活支援機能確保の検討
- 地区計画の策定（再掲）
- 補助 46 号線沿道における一体的な地域コミュニティ維持、形成

住民等が主体となって進める取り組み

- 地域の緑化ルール検討の推進
- 地域の実態に沿ったルール検討の推進
 - ・街並み形成に関するルール 等
- 地域の活動による防災・防犯性の向上（再掲）
 - ・防災訓練の実施 等

■整備計画図2：安心して暮らし続けられる住環境の形成

■ハード事業 ●ソフト事業

